



政治・経済等の研究大学の ロシア高等経済学院にオフィス開設

東京外国語大学（東京都府中市、学長：立石 博高）は、ロシアの国立研究大学高等経済学院（ロシア高等経済学院）に日本文化の普及と日本語教育支援、日露ビジネス人材の育成のためのインターンシップ活動拠点となるオフィスを開設します。

本オフィスは、東京外国語大学（以下「東京外大」）が、文部科学省スーパーグローバル大学創成支援事業における15番目のGlobal Japan Office (GJO)として、ロシア高等経済学院（ロシア・モスクワ）に設置するものです。GJOは、日本とその国の間の学生交流の促進をサポートし、日本語教育の普及や日本文化を発信する拠点として、活動しています。東京外大は、今年8月に文部科学省「大学の世界展開力強化事業（ロシア）」に採択され、日露の人的交流の飛躍的拡大に貢献する「日露ビジネス人材育成」に取り組んでいるため、本オフィスは同事業の取り組み（別紙）において、東京外大の学生、ならびに東京外大と協定を結んでいるロシアの6大学の学生へのインターンシップ提供プログラムを推進する拠点としても活用される予定です。



このたび、2017年11月22日（水）に、同オフィスにおいて、調印式と開所式が挙行されます。開所式は、両大学の副学長が出席し、覚書の調印とオフィスの看板上掲などが行われる予定です。

ロシア高等経済学院の概要等



モスクワにメインキャンパスを設置。1992年に創立された若い大学ではあるが、ロシア政府から2009年に優れた国立研究大学として認定されている。経済学部、政治学部、東洋学部等ロシア教育界で必要性の高い経済・社会科学分野の研究・教育を中心に行っている。学生数は、学部生・大学院生合わせて約32,000人。両国間の留学交流も盛んである。

今回設置のオフィスの概要等

- 設置場所：国際経済国際政治学部内
- スタッフ：コーディネーターとして高等経済学院関係者が1名常駐
- オフィスの主な役割：
 - ・日本語教育などのJoint Education Program（共同授業）など、両大学間の教育交流の促進
 - ・インターンシップ活動の窓口
 - ・両国の短期・長期留学の促進など

添付書類（2枚）：調印式・開所式の詳細、大学の世界展開力強化事業（ロシア）の本学構想概要

<お問合せ・取材依頼>

東京外国語大学 総務企画課 広報係

TEL : 042-330-5151 FAX : 042-330-5140 E-mail : soumu-koho@tufs.ac.jp



ロシア高等経済学院・東京外国語大学グローバルジャパンオフィス (GJO)

調印式・開所式

□ 開催日時 2017年11月22日(水) 17:00~17:40

□ 開催場所 高等経済学院 国際経済国際政治学部長室 (319号室)

□ 出席者 ロシア高等経済学院 Ivan Prostakov 副学長 (国際部長) 他

東京外国語大学 林佳世子理事・副学長、沼野恭子教授、鈴木義一教授

新井滋特任教授 (元ソニー株式会社ロシア現地法人社長) 他

□ プログラム

(1) Prostakov 副学長挨拶

(2) 林理事・副学長挨拶

(3) 覚書の交換

(4) 看板上掲

(5) 写真撮影

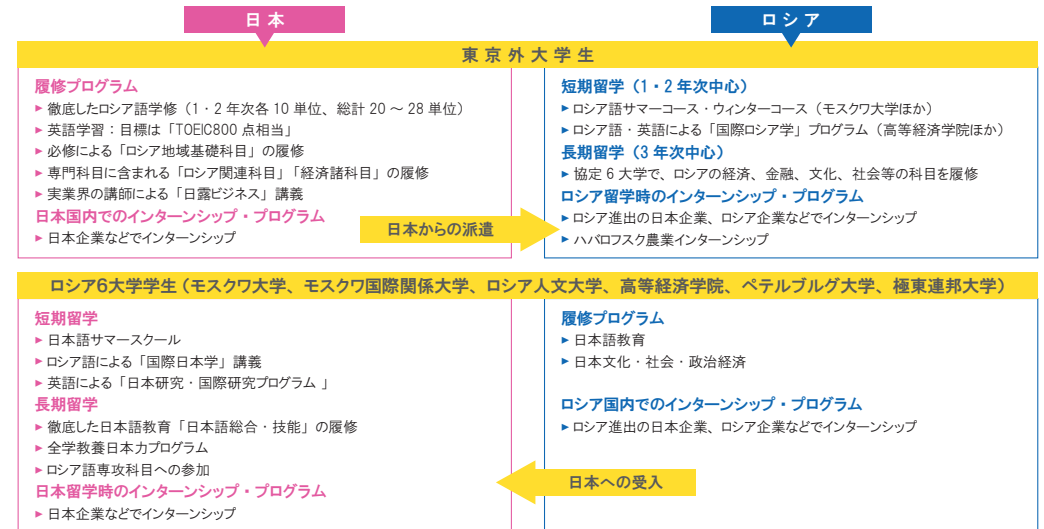
大学の世界展開力強化事業（平成29年度選定） 東京外国語大学 取組概要

事業の名称 (選定年度29年度・タイプA(ロシア))

日露人的交流の飛躍的拡大に貢献するTUFS日露ビジネス人材育成プログラム

事業の概要

「日露人的交流の飛躍的拡大に貢献するTUFS日露ビジネス人材育成プログラム」は、東京外国語大学とロシア6協定校（モスクワ大学、モスクワ国際関係大学、ロシア人文大学、高等経済学院、ペテルブルグ大学、極東連邦大学）が日露ビジネス人材の育成のため、共同で行う取組である。本取組は、短期留学、長期留学、インターンシップの3種の交流プログラムからなり、各大学の「ロシア関係教育」、「日本関係教育」、「実学的な経済関係教育」を多角的多面的に強化する。



交流プログラムの概要

- 短期留学プログラム：学部1年次、2年次の学生を中心とした、「ロシア」「日本」「日露関係」についての教育の基礎を固める、2～4週間のプログラム
- 長期留学プログラム：学部3年次の学生を中心とした、「ロシア」「日本」を専攻する学生がロシア・日本の経済・社会・文化を専門的に学ぶ約1年間のプログラム
- インターンシップ・プログラム：ロシアおよび日本において、本学学生、ロシア6協定校学生双方が参加する多様な分野における就業体験プログラム

本事業で養成する人材像

本事業では、日露の連携強化をめざし、日露ビジネスで活躍する次のような能力を備えた人材を育成する。

<言語力>（履修と留学を通じ）ロシア語・英語・日本語を高いレベルで運用できるトライリンガル能力

<ロシアと日本についての教養・知識、経済についての知見>（それぞれの大学、および留学先での履修を通じ）日露双方の歴史・社会・文化・経済に関する知識と教養、及び経済・統計・会計などビジネスに不可欠な基礎的知識

<調整力・行動力>（留学やインターンシップを通じ）多様なステークホルダーの要請を調整し諸課題を解決するために必要な粘り強さ、他者を尊重する想像力・協調力、自主性、創造力

これらをバランスよく育み磨いていくことにより、卒業後、多様なビジネス分野に関わる応用能力を備えた卓越した日露ビジネス人材を育成し、これにより日露の連携強化に貢献する。

本事業の特徴

- ▶短期・長期留学にインターンシップを組み合わせることにより、「言語力」、「ロシアと日本についての教養・知識、経済についての知見」及び「調整力・行動力」を涵養し、貿易・金融、観光・交通、農水産業、製造業・IT、医療通訳を含む通訳翻訳、報道分野などの多様な分野で活躍する人材を養成する。

- ▶本取組は、同窓会組織である「東京外語会」と、日露ビジネスで活躍する本学卒業生による「TUFS日露ビジネス・ネットワーク」との協働のもとで実施する。

交流予定人数

	H29	H30	H31	H32	H33
学生の派遣	28	30	32	34	37
学生の受入	15	41	43	45	47

RUSSIA

MOSCOW
ST.PETERSBURG
VLADIVOSTOK

2017年度 大学の世界展開力強化事業]採択事業
TUFS日露ビジネス人材育成プログラム

日露人的交流の飛躍的拡大に貢献する

学長挨拶

本学は「世界の言語・文化・社会の研究教育を通じて、世界諸地域の人々と協働し、地球的課題に取り組むことのできる多言語グローバル人材を養成する」ことを理念とし、世界の多様性に向き合う真の多言語グローバル人材の養成、世界における日本の発信力強化への貢献、日本の大学の国際化の支援、という3つの課題に応えることを本学の使命と捉えています。

本事業では、ロシアを対象に、この課題を具体的に実現してまいります。本学は、明治6年以降のロシア語教育の歴史をもち、国内で最も質の高いロシア研究・ロシア語教育体制を構築しています。その教育基盤と日露ビジネスで活躍する卒業生のネットワークを活用し、日本・ロシアを舞台に、将来の日露関係を担う「多様なビジネス分野に関わる応用能力を備えた、卓越した日露ビジネス人材」を養成していきます。

東京外国語大学は、全学を挙げて本事業に取り組んで参ります。

東京外国語大学長
立石 博高

Greetings from the President

The philosophy of Tokyo University of Foreign Studies lies in fostering multilingual global citizens who can tackle worldwide challenges through research and education in the languages, cultures, and societies of various regions of the world while cooperating with the people in those regions. Its mission is to respond to three challenges: developing global-minded multilingual personnel who can engage with the diversity of the world, enhancing Japan's presence in the world, and providing consulting services for the internationalization of Japanese universities.

Under the TUFS Japan-Russia Student Mobility Program, we intend to take concrete steps to address these challenges with Russian universities. The history of our university's Russian language education goes back to 1873. We have built the highest-quality Russian research and language education system in the country. Taking advantage of our education system and network of alumni who are active in Japan-Russia business sectors, we are determined to develop outstanding human resources equipped with flexibility to work in diverse business fields and ready to shoulder bilateral relationship between Japan and Russia in the future.

Tokyo University of Foreign Studies will go all out to implement this project.

Hiroataka Tateishi
President, Tokyo University of Foreign Studies

事業推進責任者挨拶

本事業の骨子は、日本（東京外国語大学）とロシアの6協定大学（モスクワ国立大学、モスクワ国立国際関係大学、ロシア国立人文大学、国立研究大学高等経済学院、サンクト・ペテルブルク国立大学、極東連邦大学）双方の学生に、短期留学・長期留学とインターンシップを組み合わせたく専門教育と職場体験の機会を提供することです。そのために本学の同窓会組織「東京外語会」と日露ビジネスで活躍する本学出身者の組織「TUFS日露ビジネス・ネットワーク」の協力を得て、さまざまな業種のインターンシップ先を確保しました。

めざすは、高い言語能力とたしかな教養としなやかな知性を備え、<他者>を尊重する想像力、自由と平和を愛する心、さまざまな課題を解決するための交渉力と調整力を併せ持ち、日露ビジネスの重要な担い手となる人材を育てることです。本事業を通じ、本学とロシアの大学間の連携を強化し、双方で、社会の多様な分野で活躍できる学生の育成に努めてまいります。

事業推進責任者 大学院総合国際学研究院 教授
沼野 恭子

Greetings from the Project Leader

The TUFS Japan-Russia Student Mobility Program is aimed at providing students both in Japan (Tokyo University of Foreign Studies) and in six partner universities in Russia (M. V. Lomonosov Moscow State University, Moscow State Institute of International Relations (University) of the Ministry of Foreign Affairs of the Russian Federation, Russian State University for the Humanities, National Research University Higher School of Economics, Saint Petersburg State University and Far Eastern Federal University) with specialized education and work experience opportunities combining short- and long-term exchange programs and internship programs. For this purpose, we have found internship companies in diverse business fields with the cooperation of Tokyo Gaigokai, an alumni association, and the TUFS Japan-Russia Business Network, comprised of TUFS graduates working in various fields of business involving Japan and Russia.

We shall endeavor to develop human resources with advanced language skills, well-educatedness, and flexible intelligence, as well as the imagination to respect others, a love of peace and freedom, and both the negotiating capabilities and the flexibility necessary to resolve various issues and thus play critical roles in Japan-Russia business relations. Through this project, we plan to strengthen the cooperation between our university and the six Russian partner universities and to nurture students who are ready to contribute to a wide range of business fields in both countries.

Kyoko Numano
Project Leader and Professor of Graduate School of Global Studies